

交通死亡事故発生状況

(令和6年3月末確定数)

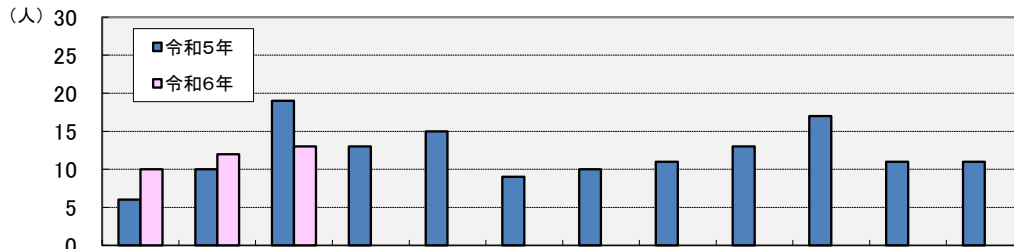
1 令和6年3月末の交通事故

区分	3月中			3月末		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	2,046	-17	-0.8	5,774	-1	0.0
死者数	13	-6	-31.6	35	0	0.0
負傷者数	2,419	-45	-1.8	6,801	-4	-0.1

- ・ 死亡事故は、35件 35人で前年同期と比べ ±0件 ±0人
- ・ 人身事故件数は、1件の減少
- ・ 負傷者数は、4人の減少

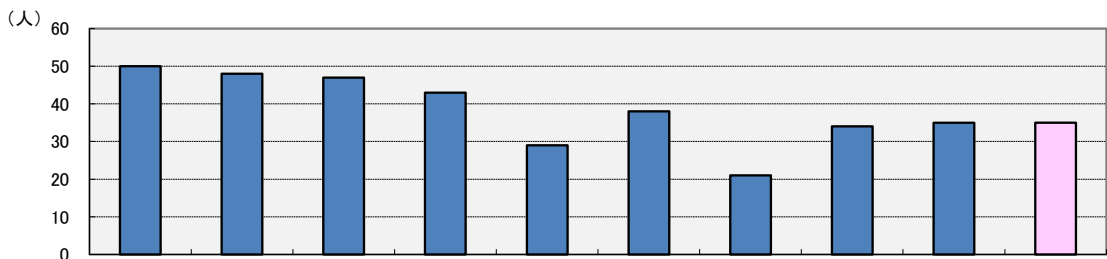
2 月別死者数

～ 3月中の死者は13人で、6人の減少 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和5年	6	10	19	13	15	9	10	11	13	17	11	11	145
令和6年	10	12	13										35
増減数	+4	+2	-6										0
増減率	+66.7	+20.0	-31.6										0.0

3 死者数の年別推移

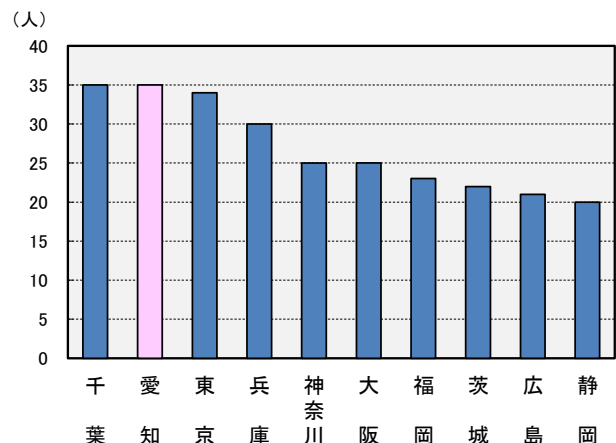


死者数	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
	50	48	47	43	29	38	21	34	35	35

【注】令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	千葉	35	+5	+16.7
1	愛知	35	0	0.0
3	東京	34	+8	+30.8
4	兵庫	30	+6	+25.0
5	神奈川	25	-4	-13.8
5	大阪	25	-15	-37.5
7	福岡	23	-4	-14.8
8	茨城	22	-2	-8.3
9	広島	21	+2	+10.5
10	静岡	20	+8	+66.7
	全国	582	-31	-5.1

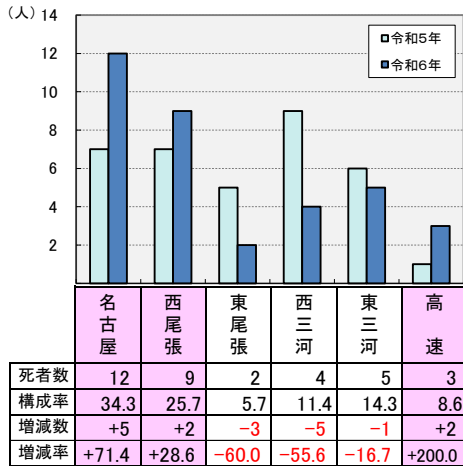


【注】都道府県別死者数は、令和6年3月31日現在の暫定値である。

5 交通死亡事故の特徴

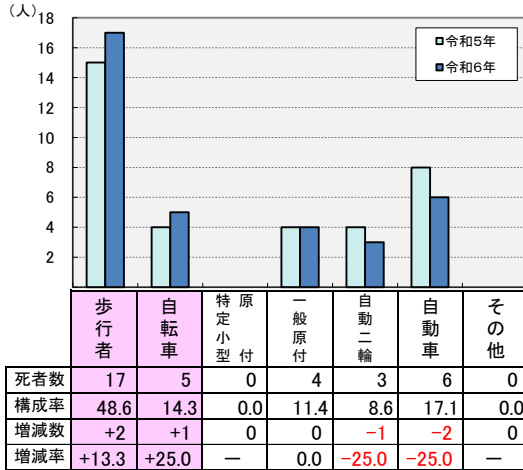
(1) 地域別

～名古屋が多発増加～



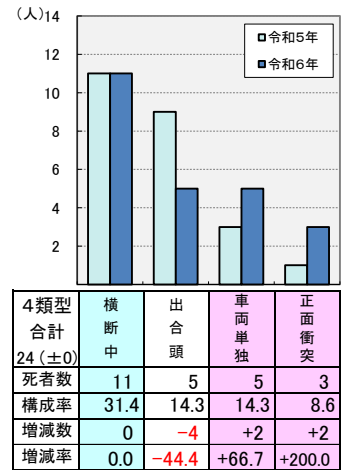
(2) 当事者別

～歩行者が多発増加～



(3) 主な事故類型別

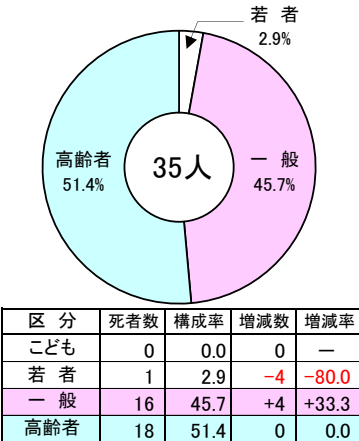
～横断中が多発～



【注】自転車死者のうち、ヘルメット非着用5人(100.0%)
うち、負傷主部位：頭部4人(80.0%)

(4) 年齢層別

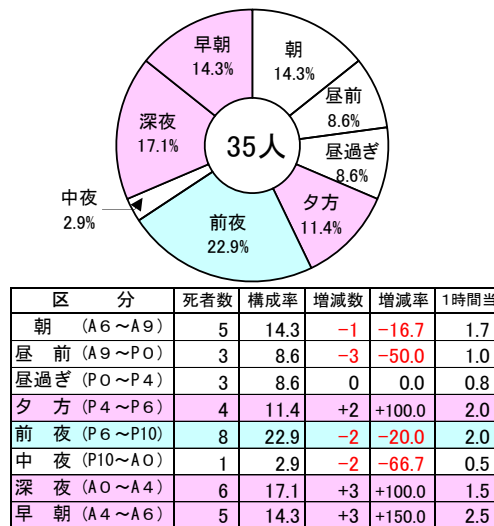
～高齢者が多発～



【注】こども15歳以下、若者16歳～24歳
一般25歳～64歳、高齢者65歳以上

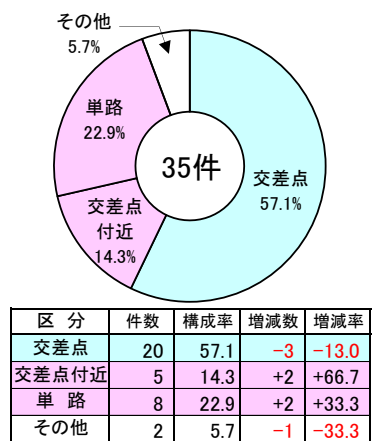
(5) 時間帯別

～前夜が多発～



(6) 道路形状別

～交差点が多発～



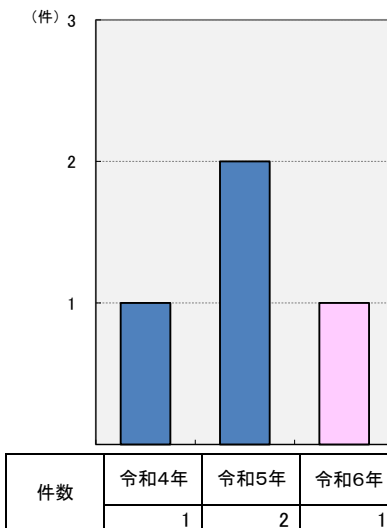
(7) 法令違反別(第1原因)

～一般原付以上の信号無視が大幅に増加～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総数	35	100.0	0	0.0
一般原付以上	28	80.0	0	0.0
小計	10	28.6	-1	-9.1
重点5態様	4	11.4	+3	+300.0
信号無視	2	5.7	+1	+100.0
最高速度	4	11.4	-1	-20.0
歩行者妨害等	0	0.0	-4	-100.0
一時不停止	0	0.0	0	—
酒酔い	0	0.0	0	—
安全運転義務	11	31.4	+4	+57.1
その他	7	20.0	-3	-30.0
特定小型付	0	0.0	0	—
小計	0	0.0	0	—
信号無視	0	0.0	0	—
一時不停止	0	0.0	0	—
その他	0	0.0	0	—
自転車	2	5.7	0	0.0
小計	2	5.7	0	0.0
信号無視	0	0.0	0	—
一時不停止	1	2.9	0	0.0
その他	1	2.9	0	0.0
歩行者等	5	14.3	0	0.0
小計	5	14.3	0	0.0
信号無視	4	11.4	-1	-20.0
横断等	0	0.0	0	—
その他	1	2.9	+1	—
その他・不明	0	0.0	0	—

(8) 飲酒運転事故発生状況

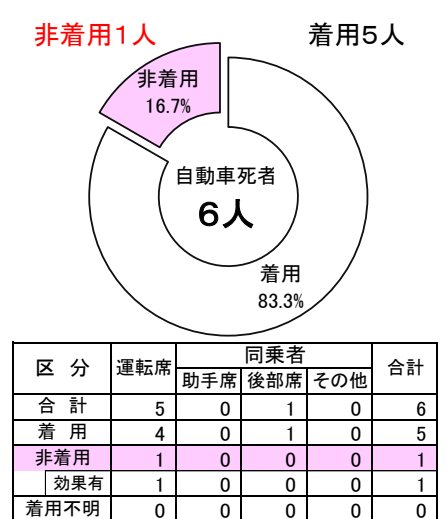
～飲酒運転死亡事故は1件～



【注】対象：一般原付以上の第1当事者

(9) シートベルト着用状況

～非着用が1人～



【注】効果有は着用していれば助かったと思われる人